

# 英文解釈教室1 英文の下に、まとめごとに訳を書く。先生に見せる事

- ✔ 名詞で切る
- ✔ 一般動詞で切る
- ✔ 「主語+動詞」はセット (後ろは名詞が来るので、そこまでセット OK)
- ✔ 「前置詞+名詞」はセット
- ✔ be 動詞の次の単語を読んだら切る。
- ✔ 助詞 (は、が、に…) を補う。☀️ 日本語が上手な中国人のおばちゃんになり切れるならば、「助詞」を省いて良い。

分からない単語は辞書で調べる

私は食べたいです→何を?→たい焼きを。のように、ツッコミを入れ、答えを探るように訳し進める

001 H8年 I would like to learn about computers at that school next spring.

would like to ~したい

代名詞は、無理に日本語にしない / 文末は「場所」「with 人」「時」の順番になる / 場面に入り込んで訳す!!

大切!

002 H9年 When I was walking on a street with my friend about two weeks ago, a car stopped at the traffic light.

二回目 (代名詞と I) は訳さないほうが自然な日本語になる (100%じゃないが…)。または「自分」と訳すのもお勧め

003 H6年 They usually go fishing together in the river near their school.

分からない単語は英語のままが良い (カタカナで良い) !

004 H16年 I couldn't communicate in English with some people in Mexico.

some は スルー in 言語: ~で

等位接続詞 (and,but,or など) があれば、右と同じ品詞を左から探して、等しい関係を作って訳を考える

005 H17年 At the second crossing, there's a library on the left and a small park on the right.

at 場所: ~で

英語は、話題の中心地視点で物事を考える。よって日本語にする時は、come でも「行く」と訳す場合がある

006 H18年 I'll come to your house with him in 30 minutes.

will は スルー

カンマの前後の名詞はイコール / 分からない単語はカタカナのまま OK / 代名詞は固有名詞に戻す

007 H28年 Nancy Smith has lived with her husband, John Smith, on the east side of Lake Forest for 15 years since 2000, and in 2012 she lost her wedding ring from John while she was at home.

「狭い→広い」順番で語句は並ぶ。I live in Narita,Chiba.のように

008 H28年 Mary caught three fish at the bridge in half an hour on July 23.

30分以内 狭い 7月23日 広い

最初に出てきた名詞は主語 (～は、～が)。だが、「時を表す語句」は、主語にならない事が多い

009 H8年 Last week three students from Wisconsin visited his school.

## 英文解釈教室1 [訳例] 何を?

- 001 私は学びたいです コンピューターを あの学校で 来年の春に
- 002 私は歩いていた時 道路を 友人と 約2週間前 1台の車が止まったんです 信号で
- 003 彼らはふだん釣りに行く 一緒に 川に 自分たちの学校の近くにある
- 004 私はコミュニケーションが取れなかった 英語で 人々と メキシコの (メキシコ出身の)

場面に入り込んで、当事者になり切る!すると、このような訳が出て来るようになります

想像力を発揮させるとこういう工夫が自然とできるようになります

- 005 2つ目の角で (後ろを読んだら、2つ目の角に、と修正する) 図書館がある 左手に そして 小さな公園がある 右手に
- 006 私は来る (後ろを読んだら、行くと修正する) あなたの家に 彼と 30分以内に

どこに?

「ある」を補う

- 007 ナンシーは住んでいる 夫と (分からない時はハズバンドと、でOK) ジョンという 東側に (住んでいる) レイクフォレストの 15年間 2000年から そして2012年に ナンシーは無くした 結婚指輪を ジョンからもらった 家にいる間
- 008 メアリーは捕まえた 魚を3匹 橋の下で 30分以内で (に) 7月23日に
- 009 先週 3人の生徒が ウィスコンシン州から来た 訪れた 彼の学校を

「もらった」がポイント 前の語句につながるように訳すのが英語の特徴です

☀️ 英語を得意にする方法は、「補う力」です。日本語と違って英語には「助詞」がなく、文脈から判断するしかありません。だから005が「で」なのか「に」なのか、先を読むまで分からないのです。また007の「もらった」のように、行間を補う語句も、書かれていません。だから想像力を発揮させて、自分が理解しやすいように、言葉をガンガン補ってください。

## 英文解釈教室2 英文の下に、まとめごとに訳を書く。先生に見せる事

- ✔ 名詞で切る
- ✔ 一般動詞で切る
- ✔ 「主語+動詞」はセット (後ろは名詞が来るので、そこまでセット OK)
- ✔ 「前置詞+名詞」はセット
- ✔ be 動詞の次の単語を読んだら切る。
- ✔ 助詞 (は、が、に…) を補う。🌻 日本語が上手な中国人のおばちゃんになり切れるならば、「助詞」を省いて良い。

ツッコミを入れ、  
答えを探すように  
訳し進める

最初に出てきた名詞が主語 (～は、～が)。ただ、時を表す語句は、先頭でも主語にならないことが多い  
010 H27年 Today about 90% of children in the world study at elementary school.

A of B:  
BのA

when: ~する時、は、後ろを訳してから、「～時」と付ける / 2回目以降の代名詞は訳さない。または「自分」と訳す  
011 H27年 One day when he was cleaning his room, he found an old guitar his father gave him for his eleventh birthday.

also: ~も、を、どこに入れたら自然な日本語になるか、考えよう

012 H23年 I saw some beautiful birds which I also saw at the zoo yesterday.

some  
スルー

「どんな鳥？」と  
ツッコミを入れる

need to: ~する必要がある / 「what 主語+動詞」は「主語が～する事 (物)」と訳す

013 H24年 You need to think about what you will do with English in the future.

will  
スルー

with  
を使って

この文は「what 主語+動詞」だ。「主語が～する」と訳しつつ「物、事、どっちだ？」と考える

014 H24年 You can learn what you need to study to make your speaking better.

need to: する必要がある  
は、to 以下から訳す

しつこくて申し訳ないが、代名詞は訳さない。または「自分」と訳す

015 H26年 A "typeB" person often likes to do things he or she wants to do.

thing は what と  
同じ「物、事」

show は「示す」と訳す / 場面をイメージすること。物語に入り込め! 当事者意識を持て!

016 H29年 Oh, you show your respect for other lives.

代名詞  
訳さない

知らない単語  
カタカナ OK

「人+物」は「人に物を」と訳す。でも今回は、人ではないパターン / leave は「出発する→置き去る→そのままにする」

017 H5年 I would like to bring home the food my daughter left.

名詞と名詞は間で切る / leave や keep のように have も「持つ、食べる、ある」と、意味がたくさんある。今回は…

018 H10年 Which picture shows the animals Masao will have tomorrow ?

進行形っぽく訳すと内容が  
頭に入って来やすいことがある

代名詞は、問題がなければ訳さない  
または「自分」と訳す

### 英文解釈教室2 [訳例]

010 今日 (こんにち)、およそ90%が 子供たちの 世界の 勉強している 小学校で。

011 ある日 彼は掃除している時 自分の部屋を 見つけた 古いギターを 父がくれた 11歳の誕生日に。

012 私は美しい鳥を見た 私が見た 動物園でも 昨日

何を?

013 あなたは考える必要がある 自分がする事について 英語を使って 将来

014 あなたは学ぶ事ができる 自分が勉強する必要がある事を (学ぶ事ができる) シャベリをより良くするために

🌻 to make の to を「～ために」と訳しました。中2で学んだ不定詞の副詞的用法と言います。

013,014ともに、2回目の  
youを「自分」と訳した

何を? どんな事?

015 タイプBの人は よく好む することを 事を 自分がしたい (事をするを好む)

016 おお!あなたは示すよね 尊敬を (リスペクトを) 他の命に (他のライブズに) 対してさ

017 私は持っていきたい 家に 食べ物を 娘が残した (食べ物を)

018 どの絵が示していますか 動物を まさおが飼う 明日

「かぶせ」

前の語句をもう一度  
言うことで、意味内容が  
つかみやすくなる

物語に入り込み主人公  
になり切ることで、内容  
がつかみやすくなる

🌻 英語を得意にする方法は、「アレンジカ」です

たとえば want to は「～したい」ですが、Taro wants to eat cakes.の意味は「太郎はケーキを食べたがっています。」または「食べたいと思っっています。」です。このように、want to = したい。と1対1のイコールにしないで、幅を持たせましょう。すると、英作文や会話、書き換えが強くなります。そもそも異なる言語間において、1対1で、すべての表現を表すことはできないのですから。

🌻 英語を得意にする方法は、「前とつながるように訳す」です

たとえば、012のラストの「に」です。「11歳の誕生日に父がくれたギター」、という風に、話がつながりますね。

## 英文解釈教室3 英文の下に、まとめごとに訳を書く。先生に見せる事

訳す前にまず  
1文に目を通す。  
地味に大切!

- ✓ 名詞で切る
- ✓ 一般動詞で切る
- ✓ 「主語+動詞」はセット (後ろは名詞が来るので、そこまでセット OK)
- ✓ 「前置詞+名詞」はセット
- ✓ be 動詞の次の単語を読んだら切る。
- ✓ 助詞 (は、が、に…) を補う。🌟 日本語が上手な中国人のおばちゃんになり切れるならば、「助詞」を省いて

it to 構文  
～することは…だ

「人+物」の物が長いパターン1 人で切る / 「かぶせ」の技術を使うと良い例文です (017 参照)

019 H7 年 You taught us **that** it is very important to find something that we are interested in.

「人+物」の物が長いパターン2 人で切る / get は一般動詞だが、意味が多い単語なので、後ろとセットで訳す

020 H19 年 I'll show you how to **get there** from this station.

今から読む「まとめ」は、前のまとめの意味を補う意識で読む (前の語句につながるように読み進める)

021 H30 年 A man from Chiba couldn't choose one anime book from many in the shop at first.

英語の基本は「主語+動詞」、最初に出てきた名詞が主語。動詞が見つからない? 最後に出てきた動詞がリアルな動詞

022 H18 年 The percentage of students watching TV for about 1 or 2 hours has got smaller.

become は、後ろの語句とセットで訳す / A of B は「B の A」

023 H10 年 My dream of **becoming a pilot** is very big.

接続詞の that は、「主語は that 以下を～する」と訳し、いったん切る。なぜ? that 以下が文だから (長いという意味)

024 H12 年 I can't believe that about three months have already passed since I came.

この文の動詞は used で大丈夫? / talk を普通に「話す」と訳すのではなく、当事者(me)意識を持ってみて! すると訳が変わる!

025 H15 年 Words used in songs **talk to me** and encourage me.

想像力を発揮させる。すると、訳に工夫が生まれる

026 H23 年 And also, your answer in math class was so great!

know, think の次に文 (主語+動詞～) が来る / 動名詞 (～ing) も不定詞 (to～) も主語になれる

027 H16 年 I know **studying English** is important.

こんな風に  
2回言う

### 英文解釈教室3 [訳例]

019 あなたは私たちに教えてくれた 何かを見つける事はとても大切だと 興味がある (何かを見つけることは…)

020 私はあなたに示します そこへの着き方を この駅からの ※前とつながるように訳すと、「の」が出てくる。

021 ある男性が 中国から来た 選べなかった アニメの本1冊を たくさんの本の中から お店で (そのお店にある) 最初は

022 パーセンテージは 生徒の テレビを見ている 約1~2時間 減ってきている ※動詞で迷ったら、最後の動詞が文の動詞!

023 私の夢は パイロットになるという (私の夢は) とても大きいです

024 私は that 以下を信じられません 約3ヶ月が すでに過ぎたことを 来てから

感情をこめて訳す。すると  
「～してくれる」と訳せる

025 言葉は 使われている 歌の中で 話しかけてくれる 私に そして 勇気づけてくれる 私を

026 そしてまた あなたの答えは 数学の授業中の (数学の授業中にあなたが言った) とても素晴らしかった

027 私は知っている 勉強することは 英語を 大切だと

こんな風に訳して良い。  
想像力を発揮させて!

自分が理解しやすいように  
訳を工夫することは  
楽しいことなんだ!  
こう思えたら、英語は  
もっと楽しくなります

🌟 英語を得意にする方法は、「かぶせ」です。

たとえば I ate dinner. でやってみます。「ぼくは食べた 夕食を (食べた)。」

こんな風に、前の語句を再び訳し付けて意味を補強すると、文内容がいつそう分かりやすくなります。

🌟 英語を得意にする方法は、「現場に入り込む」です。※021も、大いにこの考え方が当てはまります!

たとえば 025 を、もう一度見てみましょう。主人公は、歌詞によって励まされているのですよね。あなたがこの主人公になり切り、気持ちを共有することで、「話しかけてくれる」「勇気づけてくれる」のように訳せるようになります。場面に入り込む。登場人物に寄り添う。この気持ちを持ってください。つまり、舞台上に立って演じるように英文を読むのです。「この人は私自身なんだ」という気持ちで…。